

目セラル、後業員ノ欠点ヲ見出シ之ヲ契機ニ解雇ヲ爲シ一般
後業員ノ争議化ヲ牽制セント、企圖シツ、アリシ慶、八月三十一
日東京青森間列車ニ乘車就業セル、食堂會計主任斜生久祐ノ取
扱ハル容ヨリノ、心付ケーノ金額從來ヨリ低キニ疑アリトシ
本店帳簿係進野善之並ヨシテ前記斜生ト同乗就業セル二三人
者ニ就キ之カ調査ヲ爲サシメタリ。之ヲ探知セル斜生久祐ハ
會社側ノトレル手段ニ憤慨シ、翌九月一日本店帳簿係ニ難シ
苦々ハ嘆願書提出シ來慎重ナル態度ヲ以テ就業シ勞資ノ協調
ヲ主張シツ、改善會例會臨ムヘキ行動ヲ慎ミ來リタルニ會
社ハ毫モ其ノ意ヲ認メス遠ニ態度ヲ變ヘ陰陰裏諭ノ手段ニヨ
リ後業員ヲ压迫スルニ於テハ吾々後業員ニ於テ又飽迄抗争ス
ヘシシト抗議セリ。會社側ニ於テ八月二日前記斜生ノ抗議
ヲ好機ナシ本名ニ對シ、會社、統制ヲ兼ス者ハ一日を使用ス
ルコト能ハス由トノ理由、下ニ解雇ヲ言及シ、一面他後業員ノ

シ
結束ヲ阻止シ得タルモノトシ、事態ヲ樂觀シ居タル慶、後業員側
ノ態度ハ、會社側、豫想ニ及シ、意外ニ強固ニシテ、九月八日午後
九時五十五分上野發秋田行列車乗務、會計工藤某以下五名ハ、
婦玉驛大宮驛ニテ下車、罷業ヲ決行シ更ニ今日午後十時三十分
上野發秋田行列車乗之ミ、後業員四名も、全シテ下車罷業ヲ爲

シ
①後業員代表斜生久祐ノ解雇ハ體テ吾々ノ解雇スル前提ナル
ヲ以テ此儘業認スルニ於テハ會社ハ凡有手段ヲ以テ吾々ヲ
压迫スルヲ以テ最後迄抗争スヘク結束ヲ圖ルヘシ
トノ申合セテ爲シ、下谷區下車坂町ニ十三番地恒川旅館ニ引揚
ケ、約三十名集合ノ上對業協議ヲ爲シ、十五項ノ要求書ヲ作成會
社側ニ提出スルコトヲ決議シ。

七、交渉並解決状況

以上ノ如ク事態寒化ノ兆ヲ示スニ至リ夕九時、後業員一部、署